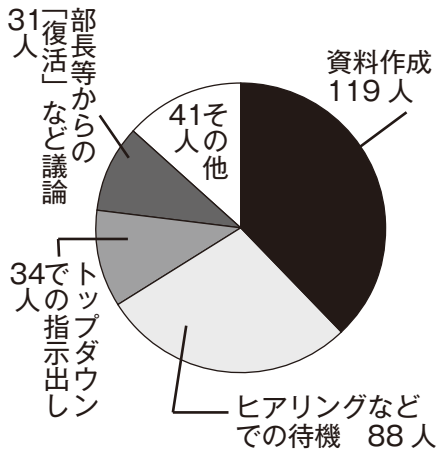
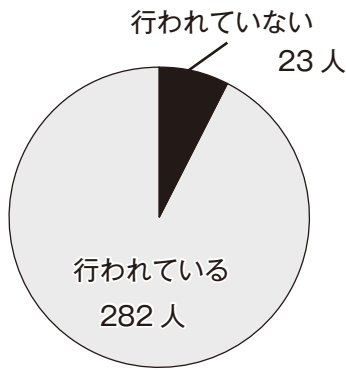


グラフ5 予算編成作業について「改善すべき」と思われることは何ですか



グラフ4 あなたの職場では、時間外勤務命令は適正に行われていますか



「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をするためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をするためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

「あなたが所属している課(もしくは「グループ」)で、職員みんなが人間らしい働き方をためには、あと何人の正規職員が必要と思われるか」という質問には、多くの方が率直に人数を記載しており、「その他」41名(13.1%)とした(グラフ5)。「資料作成」について改善すべきとの回答が一番多く、その内容として「予算要求書の提出期限が短く、資料作成に余裕がなく、資料作成に余裕がない」「不要な資料が多すぎる。締め切りが今日の今日などというものが多すぎる。本来業務で出張しているも戻ってきて資料作成させられる」などの意見が出されています。

アンケートで出た意見(抜粋)

〈残業〉
恒常的に残業しているが、実際の残業時間よりも短く残業時間の申請をする。あるいは、申請をしない、させない習慣があり、残業申請がしづらい空気があります。/時間外・休日出勤が常態化している。/「9時以降の残業を禁止します」との放送はおかしい。残業は禁止するもの? させている側の問題ではないのか?/残業のない職場づくりは必要だと思いませんか!-/「ノー残業デー」は「サービス残業デー」になっているので、仕方なくサービス残業せざるを得ない状況をなんとかしてほしい。/できるだけ残業の発生しない職場にしていきたい。早く帰れるようにすることが一番良いと思えます。

〈人員〉
人が異動する中、非常勤の方に十分事務処理等を助けてもらっています。待遇改善をぜひお願いしたい。/人数でなく、ある程度、経験のある方などをバランスよく配置すべき。/人数がきちんと配置されているにもかかわらず、実質的に働いている人間が少なければ、適正な配置とは言えない。/実態に見合った人の配置が必要。/職員を増やして欲しい。/職員一人一人の意識問題も多分にあるが、人員

〈職場環境〉
エアコンが効いた快適な職場と相対評価の廃止だけはお願したい。私は気持ちよく仕事したいだけなんです。

〈賃金〉
現業と行政事務職の給料表を同じに。年休が完全消化できる職場に!去年13日捨てた!給与体系(わたり制度がない状況で給与が頭打ちの状態ではモチベーションが上がらない)の改善。/賃金カットが一番純で策のない人間のやり方だ!知事には給与の減額措置をいい加減解除してもらいたい。また、人事委員に勧告に従ってもらいたい。/カットをやめる!!

〈休暇〉
休日出勤、半日も実質的には週休がなくなる。それも半休はおかしい。管

〈業務改善〉
昨年度の残業時間が349時間であった。しかし、今年度は4月から9月の上半期で、214時間となり、昨年より約半減されており、昨年度を上回るペースとなっている。原因としてグループ内の業務分担の割合が公平にされていない。今年度は、昨年より業務分担が増え、休日出勤もせざるを得ない状況で、残業時間が伸びている。/予算時期は毎年決まっているので、もっと早めに指示(方針)をだしてほしい。/消費税の取扱い等、何度も計算し直すことになった。/残業したくない。/休日の出勤、半日も実質的には週休がなくなる。それも半休はおかしい。管

〈その他〉
余裕がなくなっていることが、仕事の継続性(担当が代わったとき)に悪影響を及ぼしているのではないかと。/大手前庁舎から咲洲庁舎に移って通勤時間が長くなった。仕事の効率(特に移動時間、議事室のサテライト待機)が非常に悪くなっています。何とか大手前庁舎へ戻り、元の効率を取り戻せないものでしょうか。/残る習慣が多い課。/新採で終電帰りの部署に当てるのはやめてあげてほしい。/大阪都構想関連でムダな仕事が増えまくっている感じがします。/繁忙期の忙しさは非人間的である。恐ろしい。

衆議院解散・総選挙へ

暴走政治に審判、国民のいのち・くらし最優先の政治を

安倍政権の暴走カレンダー

2013年

- 3月 ・安倍首相 TPP参加表明
- 4月 ・安倍首相 靖国神社に真榊奉納
- 8月 ・内閣法制局長官を集団的自衛権行使容認派にすげかえ
- ・安倍首相 靖国神社に玉串料奉納
- 11月 ・国家安全保障会議(日本版NSC)設置法を強行
- 12月 ・社会保障制度改悪を定めたプログラム法を強行
- ・秘密保護法を強行
- ・集団的自衛権をにらんだ「国家安全保障戦略」などを閣議決定
- ・安倍首相 政権発足1年で靖国神社参拝

2014年

- 4月 ・消費税8%へ増税
- ・武器輸出推進の「防衛装備移転三原則」を閣議決定
- ・原発再稼働明記の「エネルギー基本計画」を閣議決定
- ・安倍首相 靖国神社に真榊奉納
- 6月 ・改定改憲手続法、医療・介護総合法を強行
- 7月 ・集団的自衛権行使容認の閣議決定
- ・防衛省沖縄防衛局が米軍新基地建設向け工事着工
- 8月 ・安倍首相 靖国神社に玉串料奉納
- ・沖縄・辺野古沖で掘削強行
- 10月 ・日米軍事協力の指針再改定の「中間報告」を決定
- ・秘密保護法の運用基準・政令を閣議決定

11月16日 沖縄県知事選挙で「基地建設反対」のオナカ雄志さんが圧勝

11月17日 7~9月期の実質国内総生産(GDP)速報値4~6月期に比べて0.4%減と2四半期連続のマイナス成長